



与板中学校完成

広報

よいた 10月

No.280

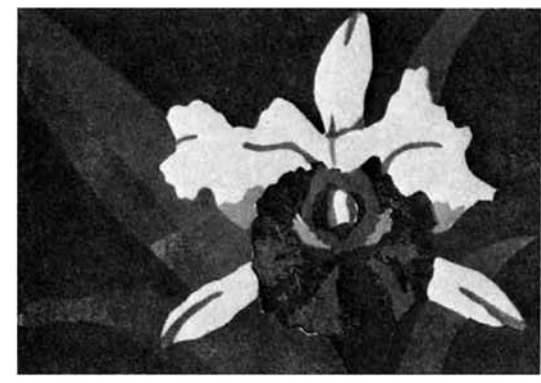
〔平成元年10月10日〕

発行／与板町(代表者 与板町長 平澤基九郎) ■電話(0258)(代)72-3100 ■編集／与板町広報編集委員会

今月のページ

- 与板中学校・給食セン... 2~3
- 昭和63年度決算... 4~11
- 9月定例議会... 12~13
- 企業求人募集... 20~21
- 野外大演奏会... 20~21

わたしたちの
版画



習作「カトレア」

遠い昔……美術の時間にやった木版画、
彫刻刀をにぎってみました。
少ない版数でたくさんの色を作る版分解
で絵の具の色の深さを出してみました。

〈与板町版画クラブ〉

M. H.



わが家の
アイドル

倉部 裕也 くん

〔北新町〕 倉部浩則さんの長男

はじめまして、ボク「くらべゆうや」です。
8月7日で1才になりました。この頃歩けるよ
うになったのでとてもうれしいです。ボクんち
のじいちゃんのかじやです。お父さんとお母さ
んは昼間はお仕事なので、ボクはばあちゃんと
大っきいばあちゃんと留守番です。リュックを
かっいで帽子をかぶって公園で遊ぶのがボクの
日課です。リュックの中味は大好物のブドウで
す。ボクの特技はカラスのものまねです。みな
さん、ボクをどこかで見かけたら「カラスは？」
と聞いて下さいね。大っきい声で「ガア」っ
と答えます。

十月二日(月)、与板中学校
と給食センターの竣工式が
盛大に挙行されました。
昭和六十三年度の決算・
九月定例議会及び一般質問
の内容をお知らせ致します。
▼天候が心配されましたが、
初めて試みた九月十一日の
野外大演奏会。五〇名によ
る生演奏に約四、五〇〇人
がスポーツ広場に集まりま
した。そして、十三日、十
五日にかけての与板十五夜
まつり。盛り沢山の行事に
皆さんも、思う存分満喫さ
れたことと思います。

* 編集室 *



= 人 口 =	
(9月30日現在)	
男	3,685人(+2人)
女	3,866人(±0人)
計	7,551人(+2人)
世帯数	1,812戸(±0戸)
転入	3人
転出	3人
出生	6人
死亡	4人



与板中学校・給食センター完成

盛大に竣工式!!

昭和62年度より建設が進められて来た与板中学校改築工事は、昭和62年度に屋内運動場・プール、昭和63年度に校舎棟、そして平成元年度に屋外運動場・外構と3ヶ年計画の工事も完成致しました。
又、昭和63年度末には新しい給食センターも完成し、去る10月2日(月)に盛大な竣工式が挙行されました。



〈与板町長〉 平澤 甚九郎

ごあいさつ

二十一世紀に向けた心豊かな人間像の確立、また、心身ともに健全で調和のとれた人づくりをめざして進めてまいりました与板中学校改築事業は、優れた建築技術と近代的諸設備を導入した学校教育の殿堂にふさわしい校舎・体育館・プール並びに給食センターの完成をみるにいたしました。
本校は母なる信濃川の岸边にあって、東に

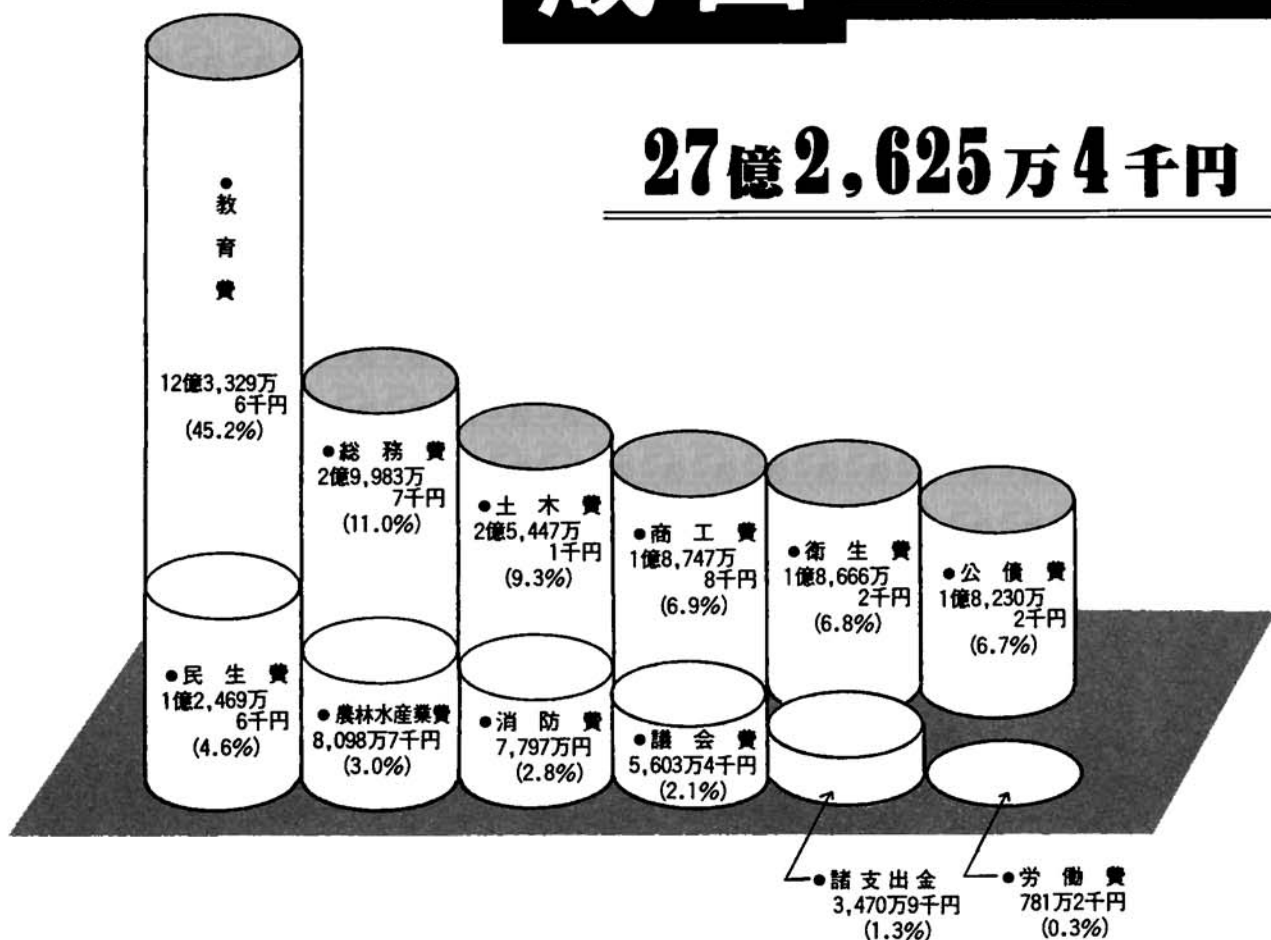
れた施設・設備を有効に活用して、生徒が自ら学び、心豊かな人間形成をめざすことを期待するものであります。
又、この大事業完成におよせいただきまして、国・県ご当局をはじめ、町議会・関係者並びに町民の皆様の深いご理解とご協力に対し、厚く感謝の意を表しまして、ごあいさついたします。

● 給食センター建設の概要		● 与板中学校建設の概要	
建設概要 鉄骨造平屋建 延床面積 593.30㎡ 〈内訳〉 調理室 317㎡ 下処理室 34㎡ 事務室 19㎡ 休憩更衣室 28㎡ その他 195.3㎡ 総事業費 2億2千万円		建設概要 ・校舎棟(鉄筋コンクリート造り3階建、一部2階建) 1階 2,159㎡ 2階 1,642㎡ 3階 847㎡ ・屋内運動場(鉄筋コンクリート造り2階建) 1,982㎡ (うち柔剣道場 267㎡) ・屋外運動場 10,906㎡ ・プール(PCコンクリート造り) 1,024㎡ (うち水面積 355㎡)	
		総事業費 13億5千万円	
		施設 ・教室 普通教室 10室 特別教室(木工・視聴覚室等) 14室 ・管理室 校長室・教務室等 7室 ・体育館(一部2階) アリーナ・柔剣道場他	

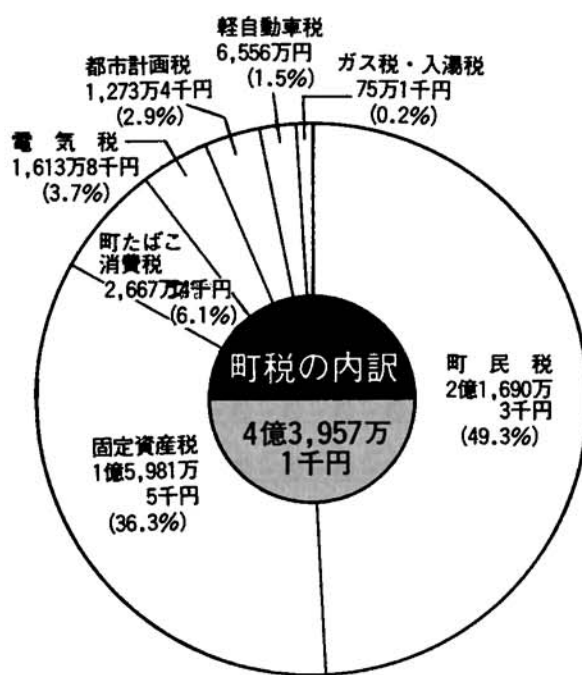
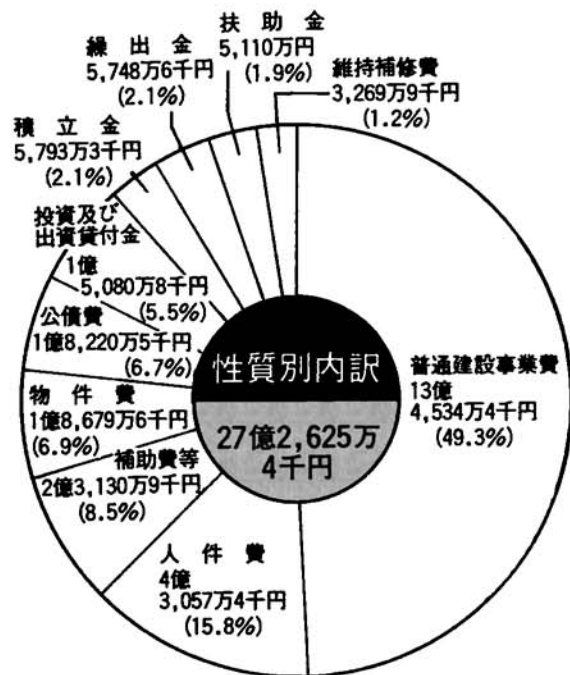
歳出

昭和63年度

27億2,625万4千円



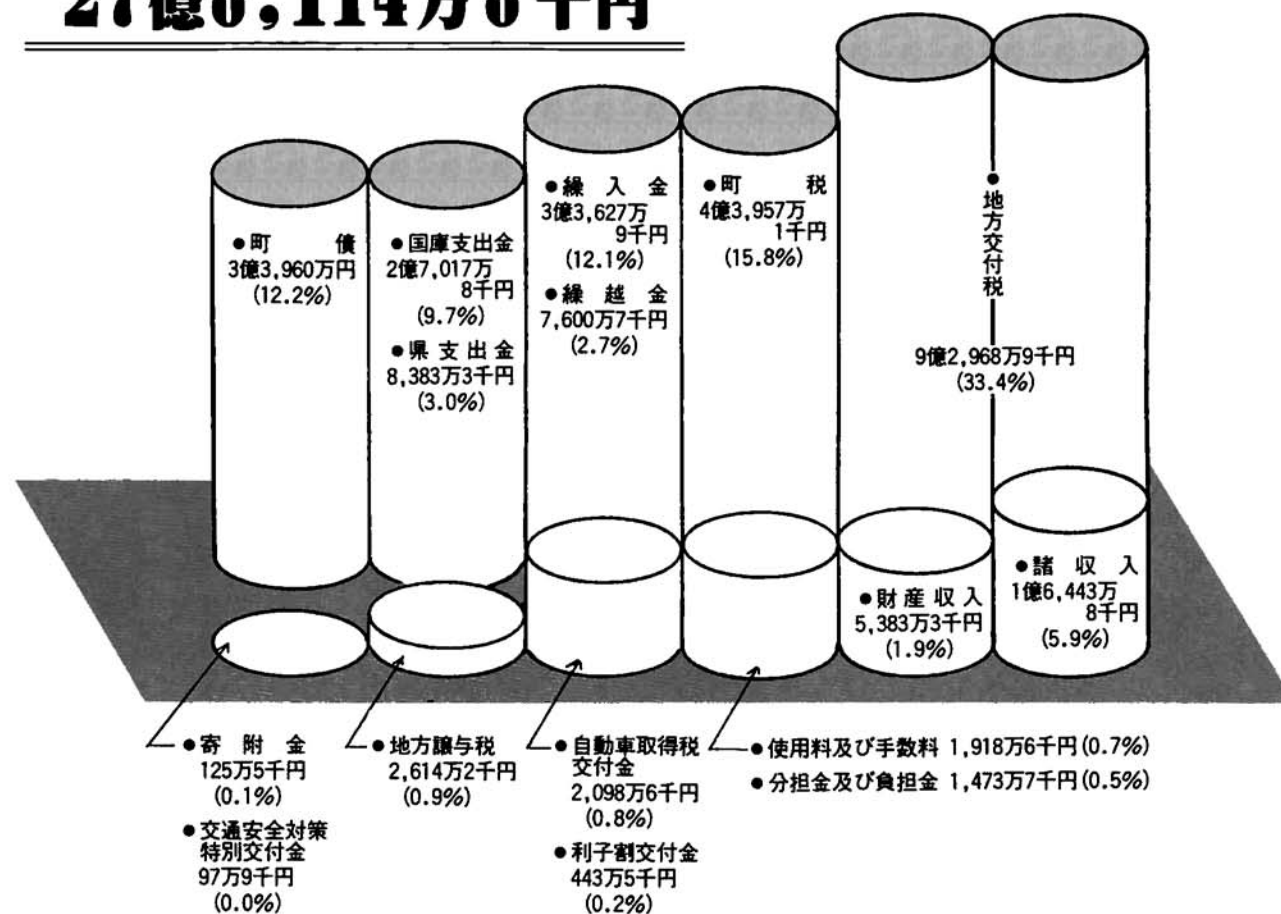
●支出額 町民1人当り 360,759円 1世帯当り 1,507,884円



一般会計決算

歳入

27億8,114万8千円



●町税負担額 町民1人当り 58,167円 1世帯当り 243,126円

昭和六十三年年度の当初予算は前年度（昭和六十二年）に対し、三九・五%増の二、五二二、三〇〇千円で発足しましたが、その後六回の補正で二三七、二〇二千円を追加し、二、七五九、五〇二千円と継続費通次繰越分一〇〇千円で、二、七五九、六〇二千円の予算額となったものであります。その補正財源の内訳は、町税二六、〇〇〇千円、自動車取得税交付金四、九八六千円、地方交付税二〇四、六八九千円、分担金及び負担金二、四七八千円、使用料及び手数料△一、一四〇千円、国庫支出金三七、六九〇千円、県支出金一六、六九三千円、財産収入三四、一九六千円、寄附金一、二五〇千円、繰入金△一五、九四〇千円、繰越金四、八八六千円、諸収入△一四、一八六千円、町債△五、四〇〇千円であります。

決算におきましては、収入済額二、七八一、一四八千円で、予算額に対して二一、五二六千円増（〇・八%増）となり、支出済額は二、七二六、二五四千円で不用額三三、三六八千円（二・二%減）、歳入歳出差引五四、八九四千円、実質収支は五四、八九四千円となり黒字決算となったものであり、単年度収支では、△二〇、九九三千円、実質単年度収支では、△三、三二五千円となっております。

又、昭和六十三年年度決算における公債費比率は、一・九%、財政構造の弾力性を示す経常収支比率は六三・五%と好転しております。

昭和六十三年年度

一般会計概要

町議会

九月定例会開かれる



一般質問

〈要旨〉

●与板町交通安全対策について

田中議員 スクールゾーン内における交通安全施設と冬期間の歩道除雪の対応について。又、登下校道路の指定について伺いたい。

平澤町長

スクールゾーン内における危険を伴う道路については、改良が難しい所もあるので学校側と協議をして教育委員会の方で、通学道路の変更をさせてはどうかと考えている。冬期間の除雪については、車道を除雪した雪をさらに除雪するという難しい状況であり、又、機械除雪が困難の箇所が多くその対応に苦慮している。歩行者の安全確保のため、手法を研究したいと考えている。

●与板町活性化について

田中議員

隣接町村では、全部といってよい程、花火を打ち上げて盛大に祭をやられているが、与板町も新しく「与板町産業祭」を行われてはどうか。

平澤町長

与板町は宗教的との合体の中で、九月の秋まつりとして登り屋台をメインとして行われており、ここに花火を組み入れる事は難しいとの事で今日まで至った。屋台は伝統ある行事であり、神事に関連するので十五夜まつりで良いのではないかと。そして、ご指摘の産業祭に関しては、商工業者の心意気を示し、対外的にも町のイメージアップを図るために考えてみる必要があるのではないかと。時期については、人が出安く、雨の心配の無い夏を選ぶのが適切であろうと思う。この様な考え方からも、与板十五夜まつりの内容の再検討の時期であると考える。そして、ただ助成金だけにたよる事なく、民間からの盛り上がりがあつてこそ、本日に祭が盛り上がるのではないかと認識している。

●与板町観光と衛生について

田中議員

旧黒川の水対策と観光面での堤防草刈り、及び、管理と観光につながる衛生面での対策についてどの様に考えられているか。

平澤町長

地形上出水時及び濁水時、常に信濃川の背水の影響を受け、河川環境上問題に苦慮している現状である。現在、土木事務所を通して専門家の意見を聞きながら黒川へどうやって水を入れるか研究している。今後、社会土木委員会と協議して参りたいと考えている。

●堤防の草刈り等については、

県へ強く要望しているが、町としても強い姿勢で取り組みたいという考え方に立って交渉を進めている。

●役場庁舎管理について

田中議員

庁舎もかなり色あせて来たので、美化対策と、現在職員が行っているトイレ清掃週一回を、最低三回は委託して実施してはどうか。

平澤町長

先行投資で安価な宅地造成を行い、近隣より人を引き寄せせる施策をしてはどうか。又、住みたくなる様な町営住宅建設について町長の考えを伺いたい。

平澤町長

市街化区域内においての宅地造成の先行投資は非常に難しい。調整区域においての区画整



ご指摘の通り、役場庁舎もかなり古くなって来ているので、今後、予算の範囲内で修理・美化を行いたい。トイレ清掃については、今後内部で検討したいと考える。

* * *

●町長公約(あすのよいた)六項目の頭文字で表現された内容について

小林議員

① 旧与板保健所利用についての「健康保健センター」としての構想内容と、与板町の一般医療施設充実と確保について。

② 国道誘致の経過と見直し及び、今後の対応について。

平成元年九月定例会は、九月十九日から二十七日までの九日間にわたって開催され、昭和六十三年年度決算を中心とした十四議案がいずれも原案通り可決されました。

可決された議案

●報告第五号

寄付採納について
深井戸(榎原三号線)一本
(融雪施設等として)
株式会社 吉原組
代表取締役 吉原 治様

●承認第十一号

大字本与板三千町一五六番
四 宅地 一三・八三㎡
大字本与板三千町一五六番
五 田 一六㎡
大字本与板三千町一五七番
五 田 三六㎡
(公衆用道路敷地として)
本与板 大平 源一様

●議案第四十九号

工事請負契約の締結について

下水道工事に伴う工事請負契約の締結。

●報告第六号

昭和六十三年年度与板町継続費精算報告書の報告について
・中学校改築事業の継続費精算報告。

●議案第五十号

専決処分承認を求めるところについて

下水道工事に伴う工事請負契約の締結。

●承認第十号

平成元年度与板町一般会計補正予算(第六号)
・歳入歳出予算の総額にそれぞれ七〇、六二〇千円を追加し、歳入歳出それぞれ二、〇九二、三八四千円とする。

●認定第三号

昭和六十三年年度与板町老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について

歳入合計四〇二、九二九千円、歳出合計三八六、八五三

●議案第五十三号

平成元年度与板町下水道事業特別会計補正予算(第二号)
・歳入歳出予算の総額にそれぞれ二一、〇六九千円を追加し、歳入歳出それぞれ四六九、三九三千円とする。

●認定第四号

昭和六十三年年度与板町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について

歳入合計四〇七、五五六千円、歳出合計三九八、三七七

●認定第一号

昭和六十三年年度与板町一般会計歳入歳出決算の認定について

歳入合計二、七八一、一四八千円、歳出合計二、七二六、二五四千円となり、差引残高

●認定第二号

昭和六十三年年度与板町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

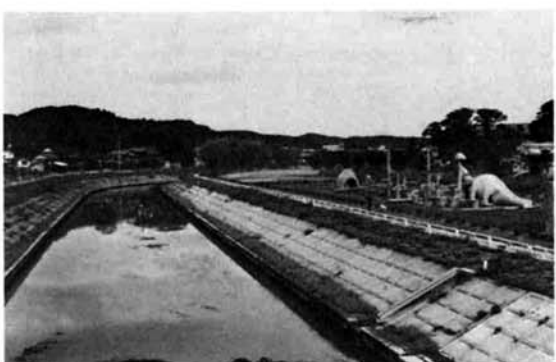
歳入合計四七一、七一八千円、歳出合計四〇一、三四〇

●同意第三号

与板町監査委員の選任につき同意を求めるところについて

氏名 川上 富三氏

- ③ 人口増加施策についての地域及び具体策について
 - ④ 商業・工業・農業、それぞれの安定・活性・発展策について
 - ⑤ 教育施設充実と共に多目的運動競技施設の建設と中央公民館建設の意志について
 - ⑥ 黒川河川公園美化の為の施策と旧黒川の整備について
 - ⑦ 観光施設の整備及び資源の開発の具体策について
 - ⑧ 与板・寺泊地域大規模開発構想の進展状況の見通しと町の対応について
- 平澤町長**
- ① 健康保健センターでは、法で定められた設置しなければならぬ施設・部屋が必要であり、医療施設との併用については、スペース的に難しいと思われる。医療施設の誘致については、地元医師会との協議もあり、ある程度時間が必要である。
- したがって、第一義的には健康保健センターとしての使用が良いのではないかと考えているが、内容については所管の委員会と協議をしたいと考えている。
- ② 毎年県知事及び関係課長、そして、北陸地建の局長、又建設大臣及び三区選出の先生方に強力にお願いを申し上げている所である。今後も最重要課題として取り組んで参る考えである。



- ③ 田中議員にもお答えした通り、区画整理と民間開発の二つの手法を考える。場所については、江西地区・倉谷地区水道町裏を考えている。
- ④ 急激な経済社会の変化や消費者動向の変化により、非常に厳しい局面を向えており、特に後継者育成が最重要課題ではないかと考えている。若者が定住する町でない地域は活力が高まらず、安定した就業の場がないと若者は定住しない。この様な考え方の中で今後の施策を進めて参りたい。結論的には、やる気を持つている人と行政とが、熱い交流の中で火花を散らす事に
- ⑤ よって活性化が生まれ来るという考えである。
- ⑥ 建設の主旨については賛成であるが、建設年次については、他の事業との関連やその時代の要望の中で、将来の課題として研究したいと考える。中央公民館については、必要なものとして考えているので、いづれ議会の皆様へ計画ができた次第ご審議を頂きたい。
- ⑦ 田中議員にお答えした通りである。県内でもめずらしいといわれている河川公園を管理していく上で、大きな課題が残されているので、土木事務所と協議して参りたい。
- ⑧ 歴史と伝統の町であり、史跡・神社・仏閣が多く点在している。それら既存の観光施設の保存・継承・活用を図りながら「見る観光」と「行う観光」に力点を置きながら、又、高速交通体系の整備に伴い、自然と人間とのふれあいに魅了した観光開発を推進して参りたい。
- ⑨ 去る八月六日、二回目の説明を現地で開催し、買収価格立木補償等の内容が提示されたが、その席での賛否の確認はされていない。その後、部落当局だけで会合を持たれた様であるが、賛成・反対それぞれの意見があり、まとまった方向は未だ得られていない

- ⑤ ようである。
 - 尚、寺泊地区(田尻・金ヶ崎)でも二回目の説明がなされたようであり、金ヶ崎では土地価格について地権者の方から相当高額な提示があったそうである。
 - いづれにしても、情報を取り合いながら、農林開発・区長さんを中心に、更に話し合いを進めて参りたいと考えている。
- * * *
- 越後交通線敷設利用の今後の取組について**
- 丸山議員**
- 長岡市より寺泊地域迄の区間が廃線となり、関係町村民は一日も早く払下げを受け、高度の利用を希望していた所である。今後無償貸与の方向で検討されると聞いたが、今後の方針をお聞きしたい。
- 平澤町長**
- 鉄道敷地の活用についてという事で、関原一太河津間約一九キロ、与板町約七・八キロについて、住民の健康づくりのため、無償提供してもよいというものである。これは、与板単独の問題でなく、長岡市を含めた一市三町にまたがるため、広

- 域的に考えなければならぬ。今後、長岡市を中心として充分協議して参りたいと考えている。
 - 岩方地域のケイマンゴルフ場の開発見通しについて
- 丸山議員**
- 今春、開発構想が示され、現在の与板町にとって最も適した事業と期待をかけ、一日も早く着手出来るものと信じていたが、開発事業があまり進んでおらないように聞く。今後の見通しと町長の熱意を伺いたい。
- 平澤町長**
- 小林議員にお答えした通りである。この議会が終わったら、再度、区長さんや部落の方々話し合いをして、お願いしたいと考えている。そして、又、寺泊町長とも話し合いをしたいと考えている。
- 本与板地域農地改善事業(客土事業)について
- 丸山議員**
- 与板・三条土木事務所等の厚意により、今年秋内に約一四町歩に渡り客土が行われている事に地区住民として感謝している。今後の実施と合わせ、流末川の改修を進め、高率な利用が出来る方向を示して頂きたい。
- 平澤町長**
- 念願の客土事業が順調に進み御同慶にたえない所であり、今

後、あの地域一帯が美田として生まれ変わる事を期待している。流末川の改修については、まず単県で道をつけ、それから公共事業へと振り変える、というのが手法ではないかと考えている。更に又、土木事務所長との話しを進め、河川課へ話しを上げたいと考えている。

●平澤町長四期目の政治姿勢について

丸山議員

四期目の節目として、大プロジェクトによる公共事業、生活環境整備・学校教育の設備充実に取り組んで頂きたい。町民も生きがいある町づくりを望み、協力的である現況を注視し、より積極的に行動され、時代の先端を歩んで頂きたい。

平澤町長

公共事業や生活環境整備を進めて参った所であり、学校関係の施設も一応終了したので、今後は、極め細やかな環境整備を更に進め、そして、民間資本による土地開発、リゾート開発の対応を町として積極的に援助して参りたい。又、町総合計画の中に立ち、道路体系の整備等も進めて参らなければならぬが、いずれにしても議会の皆様のご協力をお願いしたい。

●越後交通線敷設利用について

- 吉岡議員**
- 先程の答弁で、一市三町で協議をしたいとの事であるが、次の点について伺いたい。
- ① タイムリミットはあるのか。
 - ② 広域利用が不可能になった時、当町の対応はどうか。
 - ③ 当町の面積はどの位か。
- 平澤町長**
- ① 交通側からのタイムリミットは示されていない。
 - ② 町単独で行う事は、財政的道路体系の問題等難しい。広域的事業の中で、今後協議を進めて参りたい。
 - ③ 約八キロで幅員七メートルとしても、五万六千㎡位と思

●河川公園の維持管理と今後の設計について

吉岡議員

雑草の除去・樹木の手入れ等問題点が多い。費用がかかっても専門家に委託して具体的な方策を示すべきである。河川公園は当町におけるウォーターフロントであり、良寛歌碑のみならず黒川の水を利用したレジャーと憩いの場として考えられないか。

平澤町長

樹木の管理については、専門家に管理を委託したい。草刈り

については、管理人の他、人夫を雇った形で維持したいと考えている。

水問題については、今後、土木事務所・県の手にあまるなら建設省の水源アドバイザーの意見を聞きながら研究したいと考えるが、投入する水路・経費等については、土木事務所を通して専門のコンサルタントにお願いしてある。

●ふるさと創生基金で外人教師の招へい

吉岡議員

急速に進む国際化社会に対応する為、中学校に外人教師を招へいしてはどうか。又、年間を通ず事が無理ならば、夏休みの学習として、一般参加を含めた講習会を開催できないか。

平澤町長

今後益々進む高度情報化・国際化・高令化などの社会変化に対応するための「人づくり」が重要な課題であると考えている。外人教師を市町村が単独で雇用する場合には、給料・宿泊費・旅費等全てが市町村の負担となり、現況では多数の市町村の受け入れは控目であり、県教育委員会での雇用している外国人英語指導助手の年一回から二回の定期的な訪問指導でまかなっている。今後、教育面で画期的な事業であると考えているので、教

●農村地域の下水道導入について

石橋議員

この問題については当面は考えていないという答弁であるが、再度、早急に指針を検討すべきだと思ふが伺いたい。又、近隣町村では、この問題についてどのような状態であるのか。

平澤町長

現段階では難しく、年次を申し上げるわけにはいかないと答弁した記憶がある。当初は、農村整備事業の一環として考えていたが、その後研究・調査した結果、建設省の特定環境保全公共下水道の制度を採用して建設するのがベストではないかと内部で結論に達した。この内容は一つのエリアが人口一千人以上の場合であり、一千人以下の場合場合は農林水産省の集落排水事業が適用されるという事になっている。これは、町で行っている流域下水道と補助率は同じで有り、流域下水道に接続し、終末処理場の建設は必要ない。農林省関係の事業は、補助率は多少有利であるが、終末処理場の建設が義務付けられている。近隣

●旧黒川の浄化について

石橋議員

ラバーダムの構想で水位を高くしたい旨の考えを聞いたが、具体的な考え方を伺いたい。

平澤町長

社会土木委員会においての旧黒川の浄化についての調査研究の過程で、旧黒川に水を湛え、川を甦えらせるにはどんな手法があるかという話しの中で、流水不足を確保するには、下流にラバーダムを建設して湖水化的な考え方から出た話である。事業化に向けての具体的な話しとして考えているわけではない。先程の答弁の通り、県と相談して取り組んで参りたい。

●航空防除について

石橋議員

高圧線下において障害があるように思うが、設置当時東北電力との約束事があるのか否か。

平澤町長

高圧線は昭和四七、八年頃に東北電力より話しがあり、議会の場においていろいろ議論がな



いて、更に工業用地の確保と企業誘致を引き続きやって行かなければならないと考えるが。

- ② 人口増対策と雇用の問題を考えた時に次の三点を考えなければならぬ。
 - ・一生安心して働ける場所があるかどうか。
 - ・住みよい安価な宅地があるかどうか。
 - ・住みよい快適な生活環境であるかどうか。

先程の答弁で、五軒町住宅の建替え、又、水道町の民間業者による宅地造成は、与板町にとってプラスであると喜んでいて。民間と行政が一体となって事業を行う事が大切であると考える。

③ 商店街の近代化策について若い世代の提案があれば、協力はおしまないとの答弁であるが、具体的に当局としての考えがない様に思われる。今後の商店街のビジョンをお示し頂きたい。

平澤町長 現在誘致した企業の中で、地元雇用の機会はかなり拡大したと考える。したがって、しばらく企業誘致については休み、現在迄進出した企業が定着し発展の方向へ向うよう労働力の確保への協力、環境の整備、住宅用地の確保等に

努力したい。ただし、従業員を含めて会社ぐるみで移転進出のための用地を求めて来た場合には、積極的に土地の確保をしたい。

それぞれ進出企業の推移を見つめながら、次の工場誘致の確保も考えて参りたいと考える。

② 土地が高いという状況の中で現在、民間の業者が開発に入っているのを、それらの推移を見守り、区画整理に対する積極的な助成を行って参りたいと考える。そして、誘致した企業の方々の為にも環境整備を進めて参る事が人口増対策につながるかと考える。

③ ご承知の通り、近代化設備融資制度があり、それを利用しての店舗の改装によって、新しい客層の掘りおこしも可能ではないかと思う。又、更に議会と協議して期限を定め、利子補給も考えてはどうかと考える。そして、商工会が行う県の診断士による組織活動や指導についての診断に対する助成・イベントの協力等、行政として真剣に取り組みで参りたいと考える。

石塚議員 幼稚園周辺の環境整備についてアメシロやケムシが多いので

木の枝打ち等をお願いしたい。又、新園舎側の空地についても、芝を植えるなどして環境整備を平成二年度の予算でお願いしたい。



平澤町長

週一回、小中用務員から屋外整備をしてもらっている。特に清風園は、土・日曜等、一般の人達が多く利用して空缶やゴミをおいていくので、看板を立てゴミの持ち帰りをお願いしている所である。

石塚議員 数人の方々の質問があったが多額の費用をかけ、ただサイクリングロードとして利用するの

であれば、広域農道等も考えられるのではないかと。あまり急がず、慎重に検討し、実施に当たっては充分議会と相談して頂きたい。

平澤町長 早く対応せよ、という意見と石塚議員の様に慎重に对应せよという意見に分れているが、私自身アクションは早くおこしても慎重に对应すべきだと考えている。多額の投資を要するので議会との協議も充分にして事を進めて参りたい。

行政執行の態様について
町民体育館の音響設備の改善について

石塚議員 残響装置がごだま合って聞こえないのが現実である。何回か手当された様であるが、今だからその効果が出てない。改善される意志があるのか。
平澤町長 西側及び南側二階部のコンクリート壁及び採光用ガラスの箇所を吸音効果のある材料に設置せば、以前よりもよい結果が期待できるものかと考える。したがって、完全になるかどうかかわからないが専門家に聞いて改善したいと考えている。

・関の内地内の残土処理場の整備状況について

齊藤議員 いろいろな経過があるにせよ町で購入した関の内地内の残土処理場が使用されていない状況である。その後、どの様な対応をされたのか。

平澤町長 下水道工事の残土は現在、岩方の山に捨てられていてと聞くが、その能力と対応について伺いたい。又、その処理場についての手続きや許可は必要かどうか。

平澤町長 つい先日、専門家による調査が終了し、その報告を受けた所である。それによると、現在土捨場の状況は、表土は乾燥し、〇・六〜一・〇mについては支持力らしき状態が見受けられるが、深土については処理した状態が工事施行状況から見て水混粘性土であり、良好な状態で安息しているとは思われない。したがって、土留堤を築造し処理土表面を整形し、今迄処理した残土の安息を計り合せ、処理量を確保するという事である。その工法案についての報告も届いているが、一千万〜二千万円の工事であるので所管土木委員会と審議したいと考えている。
岩方については、町との契約ではなく民間で処理を行っているものである。利用については

長岡保健所から許可をもらってあるとの事である。面積・処理能力については聞いていない。

江東地区工業団地造成工事への組込み方並びに進出企業の人員確保の見直しについて

齊藤議員 約一七五㎡の土地が使用できないという中途半端な土留工事であると思うが、進出企業に対して契約の過程で説明されたのか。又、今後の工場誘致は当分の間やらないとの事であるが、企業ぐるみでの進出については、土地を確保すると言われたが、具体的にどの場所を予定されるのか。そして、地元雇用の現状と各企業の人員の充足率はどうの様になっているか。
平澤町長 土留工事をご指摘の通りであるが、企業との交渉に際しては現地を見て購入して頂いたものである。

企業ぐるみでの進出については、旧与板駅裏に農村団地が残っている。
進出企業七社の人員採用計画は一六五人であり、現在採用決定は七三人であるので、約一〇〇人程度を企業側としては要求しているという現状である。

消費税について
消費税が国民(町民)の意志に逆っている事は、世論調査においても、先の参議院選においても明確になった。町長の見解を伺いたい。又、公共料金の転嫁を元に戻す意志はどうか。
平澤町長 申し上げるまでもなく、我が国は法治国家であり、国の法律に反する行為は如何なるものであっても、法の遵守は個人はもとより地方公共団体として当然の事であると思う。我々が選んだ国会議員の方々が国会の場において慎重に審議され、そして、その結果として法の改正がなされた時には、当町の条例改正も当然必要となるので、速やかに議会の皆様におかりして対応して参る所存である。自治体の首長として賛否を公の場で申し上げる事はさげすまないと考える。

自衛隊音楽隊について
町をにぎやかにしたいという気持ちには賛成であるが、純粋に生の音楽・芸術を町民に聞かせたいという事であれば、自衛隊でなくても専門家は多くいる。この音楽隊は儀式等の時ばかりでなく、自衛隊を宣伝する為の音楽隊でもある。自衛隊のあり

方について全然知識もなく、考える事もできない学童を動員した事について何の反省もないのか。



平澤町長

あくまでも純粋に考え、生の音楽のもつ醍醐味を町民の皆様にご鑑賞して頂きたいと考えて行った事業である。確かに専門家を招いては良いが、当町には演奏会を実施する適切な場所がない。そうした所から施設を完備しない屋外でも良いという事であったので、あの音楽隊を招いたものである。児童・生徒を含め、純粋な音楽鑑賞という立場からの事業であるのでご理解を賜りたい。

・国保税について

高橋議員 もはや税不担の限界であると思う。町長もこの問題は、根本的に見直していかなければならない。国に働きかけて抜本的な対策をして頂く様、強く要望しなければならぬと申された。予防を徹底する事が負担を軽減する事であると思うので、先進地を視察される意志はあるか。
平澤町長 この制度は何度も申し上げるように、加入者相互によって成り立っている制度である。財源は概ね国・県の負担金の特定財源五〇%、税五〇%という目安になっている。税が高いというのは、給付が高水準のために引きずられて高いという結果になっているのでご理解頂きたい。

平成元年度の国保税については、先の町だよりに掲載した通り税額を五・八%引き下げて負担の軽減を図っている。要するに給付が下がれば引き下げも可能となるので、今後の推移を見守り検討したいと考える。
尚、視察については、必要となれば行いたいと考えている。

今、脚光をあび創業に向けて

与板町に進出が決定しております企業では次のように

■(有) 小山製作所 (電子部品製造業)



- *正社員-----男5名 女20名
- *年 齢-----18才(高校新卒)~40才位
- *勤務時間-----8:30 ~ 17:30
- *仕事内容-----生産管理要員
- *パート-----男女10名(40才位まで)
- *給 与-----当社規定により面談の上決定
- *連絡先-----当社 025-263-3300
長岡職業安定所

■北越ヒューム管(株) (コンクリート二次製品製造業)



- *正社員-----男8名 女2名(パート可)
- *年 齢-----18才(高校新卒)~45才位
- *勤務時間-----8:00 ~ 17:00
- *仕事内容-----生産管理要員
- *給 与-----当社規定により面談の上決定
- *連絡先-----当社 0258-72-4477
長岡職業安定所

■(株) サカタ (建築金物製造業)



- *正社員-----男18名
- *年 齢-----18才(高校新卒)~40才位
- *勤務時間-----8:00 ~ 17:00
- *仕事内容-----生産管理要員・機械管理要員
- *パート-----男女5名(40才位まで)
- *給 与-----当社規定により面談の上決定
- *連絡先-----当社 0256-34-0611
長岡職業安定所

正社員・パートタイマー募集

正社員・パートタイマーを募集していますのでご紹介致します

■東電機器(株) (家庭用電気器具製造業)



- *正社員-----男5名 女20名
- *年 齢-----18才(高校新卒)~35才位
- *勤務時間-----8:00 ~ 17:00
- *仕事内容-----組み立て作業
- *パート-----男女15名(50才位まで)
- *給 与-----当社規定により面談の上決定
- *連絡先-----当社 0258-72-3160
長岡職業安定所

■(有) 阿部製作所 (配管用支持金物製造業)



- *正社員-----男3名
- *年 齢-----18才(高校新卒)~40才位
- *勤務時間-----8:30 ~ 17:30
- *仕事内容-----組み立て作業
- *パート-----男女3名(40才位まで)
- *給 与-----当社規定により面談の上決定
- *連絡先-----当社 0258-66-2809
長岡職業安定所

■日本精研工業(株) (ステンレス加工業)



- *正社員-----男10名
- *年 齢-----18才(高校新卒)~40才位
- *勤務時間-----8:30 ~ 17:20
- *仕事内容-----生産管理要員
- *給 与-----当社規定により面談の上決定
- *連絡先-----当社 0256-92-4141
長岡職業安定所



河川緑地公園に 良寛詩碑が建ちました

このたび平成元年選暦会のご厚意により、河川公園に良寛詩碑が建ちました。

碑には次のことが刻まれております。

知々能閑氣留 毛乃遠見天
美都久幾能 安東裳奈美堂
耳(消)可数見 計理安利之無
閑之乃己東遠 於毛非轉

良寛が、父以南の「朝霧に一段ひくし合飲の花」の句に書き添えた短歌の扇面である。

「みづくき」は筆跡のことで、父の遺墨を見るにつけ、涙にかすみ、存命の時のことが、思い出されてならないと詠んだ歌で、良寛の感無量な心情が察せられる。



—いつまでもお元気で!— 盛大に 与板町敬老会



町の敬老会が9月24日(日)に町民体育館で行われました。全町で70歳以上のお年寄879人(男347・女532)の中から、当日は569人の方が元気な姿を見せられ、式典の後昼食をとりながら、民謡や大正琴のアトラクションで楽しいひとときを過ごされました。

なお、次の方々に長寿をお祝いの記念品が贈られました。

◎新潟県知事より(満95歳)

安永町	大久保	スエ	エ
稲荷町	大平	栄	作
吉津	小林	ツ	タ
	小	林	フ
	小	フ	ミ

◎与板町長より(かぞえ88歳)

横原	山田	カ	ズ
堤下	笠原	フ	ミン
横	中土	シ	子
蔵小路	渡中	ミ	松
上町	岩中	藤	一
安永町	中島	仲	カ
水道町	吉島	正	シ
稲荷町	中島	ナ	ヨ
長丁	関本	ヨ	三
広野		三	郎
		郎	虎
		清	ハ
		川	
		田	

(以上敬称略)

◎新潟県知事より(満88歳)

横上	町	渡	辺	藤	松
安永	町	岩	本	正	一
稲荷	町	中	島	ナ	カ
長吉	丁	小	林	ハ	ル
広野	東	吉	荒	國	三
	本	関	川	三	郎
		東	清	郎	虎
		本	政	ハ	ル
			ハ		

盛り上がった 与板十五夜まつり



フォト・ニュース



15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	11/1	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	10/16	
水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	
七五三 役場男子厚生室/午後1時30分	心配ごと相談室 役場男子厚生室/午後1時30分	1才6か月児健診 母子センター/午後1時より受付 (S63・3・1/S63・5・31迄出生児)	補聴器巡回相談日 役場住民課/午前10時~10時30分	行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分	行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分	行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分	行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分	行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分	行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分	行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分	行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分	行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分	行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分	行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分	行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分	行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分	行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分	行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分	行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分	行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分	行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分	行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分	行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分	行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分	行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分	行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分	行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分	行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分	行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分	行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分	行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分

近世の与板

—与板の医療事情—

健康で安全な日々を送り、長寿を全うしたいという願いは、古今東西変わるものではないと、町史編纂の過程で、江戸時代の庶民の生活を明らかにしようとする過程で、健康な生活の維持という面からの調査は、生活史だけでなく、医学史の立場からも重要なことです。

そこで、これまでの調査の一端として、与板町歴史民俗資料館所蔵の「関守」の中に散見できる医療関係の記事を紹介したいと思います。

江戸時代の商店は、やはり上町・中町・新町辺りに集中していたようです。そして、この通りでは定期市も開かれました。市の日には一般の商店は休業して協力しますが、休業の対象外の商店もありました。問屋卸売、薬種屋、靴屋、酒屋、焼餅、だんごや餛飩、そりやわらじ売り等です。医療関係としては「薬種屋」が目立ちます。これは、享保三年(一七一八)六月の記録ですから、この頃す

でに薬種の営業も行われていたことが分かります。

宝暦二年(一七五二)三月には、関ノ入(堤下地内)で鉾泉が発見されます。「ひぜん(皮膚病の一種、疥癬かいせんのこと)に効能がある」という評判が立ち、「諸方より汲みに来る者が大勢」と記されています。この記録から、鉾泉を汲みに来る大勢の庶民の間に、ひぜんがかなり広まっていたと推察できるとともに、多くの庶民が温泉の効用を知っていたことも分かります。

温泉の化学的な分析に基づく研究は、長岡の町医小村英庵著「後越薬泉」、江戸の宇田川榕庵著「舎密開宗」等によって解明されていますが、これは関ノ入の鉾泉発見よりずっと後のことです。各地の温泉場開設の由来に、鳥が湯につかって傷を治した等々とあります。当時の庶民は、古くからの伝承や経験から、生活の知恵としての温泉の効用を知っていたのでしよう。

関ノ入の鉾泉は、文政十一年(一八二八)に湯治宿の開設も許可され、湯治が遊山の色も併せ持つようになり、町人文化が花開いたと言われる文化。



塩の井付近(塩ノ入)

文政期、与板においても庶民生活に変化のきざしが見え始めているようです。なお、「後越薬泉」に関ノ入の鉾泉は見えませんが、塩ノ入の冷薬泉の記事があるので次に掲げます。「塩の井戸辺に薬泉あり。径四五尺の坎を作り泉を満たす。村中、間々汲んで焚き温泉とする。黄白濁色で味わい淡く硫黄臭あり、泉花は甚だ少ない。試法、中和塩七八分、石脳油二三分混ぜる微なり」ということです。やはり温めて温泉として利用しています。

ついで、宝暦四年には、米山検校(けんぎよ)から、与板に鍼術教授のための塾創設の願が提出されています。また、寛政七年(一七九五)には、犬に咬みつかれた時の療

法を村々に伝えていきます。野犬が多かったのでしょうか。その記事中には「病犬に咬みつかれ」とありますから、狂犬病等の病気がかかった犬もいたようです。「物喰で居る犬にさわる事なかれ、必咬つくもの、慎むべし」と戒め、薬種屋で杏仁を購入して手当てをせよと言い、杏仁の製剤法と使用法をこまごまと示している。「若し疵口浅く血出ずとも、毒は杏仁の中へ吸こみて後の患なし」のように、杏仁の薬効の絶大なることを訴えています。

さらに、翌寛政八年四月には、与板の山に狼が出て、市左衛門の娘この、角左衛門とその妻の三人が襲われるという事件が起きています。

娘このの傷は「腹よりこむらの辺りまで三四か所」、角左衛門の傷は「顔面部数か所と右手に一か所」、角左衛門の妻は「右足の内くるぶしと左足小指」という具合です。

医師馬場玄泉・久住幸伯の二人が遣わされ、治療に当たりました。

馬場は三人に対し、「カモメイリの油を塗り、その上にアルエンの粉を振りかけて灸をし、そこにテキステイフン膏を貼る。翌日、カウニラクを敷いて灸をし、その上にムストラキニグ

膏を貼る」という治療です。久住は三人に同一の服薬「敗毒散」を与えています。

この記事から、当時、与板に少なくとも馬場・久住の二人の医師が存在したこと、そして、馬場は油薬・膏薬の外用薬、久住は内用薬と用薬の仕方に相違があることも分かります。(以下次号)

与板町史編集委員 長谷川 一夫

与板町農業祭

●期日 10月29日(日)
●会場 町民体育館

収穫されたばかりの野菜を山積してお待ちしております。

与板町文化祭(町展)のご案内

期日 11月3日~4日
会場 町民体育館・青少年ホーム

- 一般の方々の作品を募集いたします。
- 書道、日本画、洋画、写真、工芸等、どなたでも気軽に申し込み下さい。
- 出品受付、問い合わせは教育委員会へ。

県町村議会議長会より

藤山議長が表彰されました



このたび「藤山重雄氏」に対し、議会議長5年以上並びに県議長の役員5年以上在職され、地方自治の進展と議長会の発展に寄与されたご功績により、県町村議会議長会から表彰を受けられました。誠にめでたうございました。今後とも益々のご活躍をお祈り申し上げます。

フレッシュヤング



(上町) 石丸恵子さん

- *おつとめは…… 老人保健施設グリーンヒル与板です。
- *何をしている時が一番楽しいですか…… 愛犬の散歩をしている時です。
- *今一番したいことは…… 8年ぶりにスキーをしたいです。
- *趣味は何ですか…… ピアノ、映画鑑賞。
- *理想の男性は…… 尊敬できる人。
- *結婚について…… 30才までにできれば……。
- *最後に一言…… グリーンヒル与板に1度見学に来てみて下さいね。

血液型のはなし No.7

Rh式血液型の発見とその意義

献血者血液と輸血を受ける患者の血液には、必ずABO式とRh式の血液型検査が実施されます。ABO式血液型については自己がもたない血液型に対する抗体が存在するため(No.4参照)、同型の血液が輸血されます。

Rh陽性者の血液はDとよばれる因子の抗原性が強く、Rh陰性者にRh陽性血を輸血するとD因子に対する抗体が高率に産生され、その後の輸血副作用の原因となることから、Rh式血液型はABO式血液型とともに輸血のさい必ず検査すべき血液型となつています。

このRh式血液型はABO式血液型の発見者であるランドシュタイナーと弟子のウィナーによって見出されました。

一九三七年、ランドシュタイナーとウィナーはアカゲザルの赤血球をモルトに免疫して作った抗血清(抗アカゲザル赤血球抗体)を白人の赤血球と反応させたと、約85%に凝集がみられたことを明らかにしました。同じころ、二度目の妊娠で八ヶ月

の胎児を死産したO型の婦人が分娩のさい大量出血したこと、夫もO型であったので夫の血液を輸血したところ、ひどい副作用をおこしたという例が報告されています。

この原因を確かめるため、その婦人の血清を10人のO型赤血球に作用させたところ、80人の血球には凝集反応をおこしたが、24人の血球とは反応しないことが判りました。その後の研究によって前記の抗アカゲザル赤血球抗体はこの婦人の血清中の抗体は同じものであることが判明し、アカゲザル Macacus Rhesus の名をとって、Rh式血液型の発見が一九四〇年に報告されました。

この血液型の発見により、それまでABO式血液型において同型輸血を行って安全という訳にはいかなかった原因が明らかにされたのです。

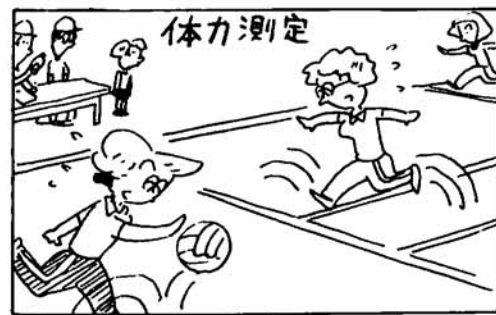
現在、Rh式血液型の因子にはD因子のほか五つの因子(d、C、e、E、e)が存在しているとされています。

日本における分布

ABO式血液型	ABO型発現率	Rh (-) 発現率	型発現率
A	40%	1,000人に2人	2人
O	30%	1,000人に1.5人	1.5人
B	20%	1,000人に1人	1人
AB	10%	1,000人に0.5人	0.5人
計	100%	1,000人に	5人

このうち最初に発見されたD因子は抗原性が最も強く、これをもつ場合をRh陽性、もたない場合をRh陰性というようになりました。

きわやか君 西村 宗



受賞おめでとうございます



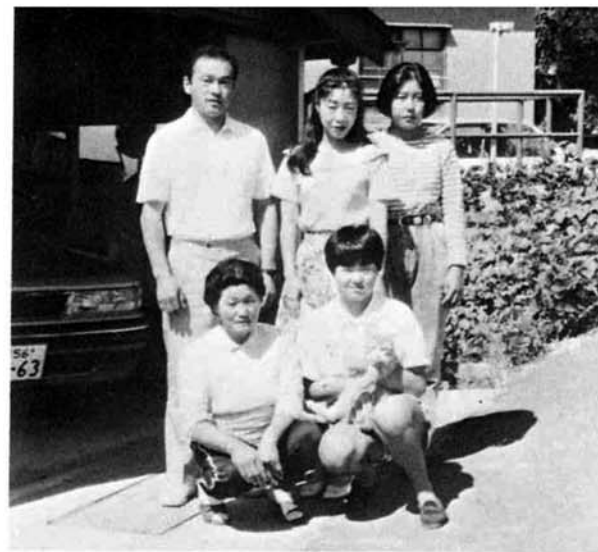
*** 交通安全功労者表彰
山崎 勲一氏
〈本与板〉
永年にわたり交通安全のため献身的な尽力をし、その推進に顕著な功績により受賞されました。



*** 優良運転者表彰
中野 勇氏
〈安永〉
30年以上無事故無違反であり他の運転者の模範として、安全運転の推進に多大な功績により受賞されました。



*** 県連名交通安全功労者表彰
西沢 稔氏
〈南新町〉
永年にわたり交通安全のため積極的に交通事故防止活動に尽力された功績により、県警本部長並びに県交通安全協会長連名表彰を受賞されました。



ほのぼの家族

〈模原〉笠原直信さん一家

●語り手 猫のモグたん

ボクのお世話になっている笠原家の家族を紹介します。いつも帰りの遅いお父さん。ひとりでごはんを食べているので、声をかけるとボクにも少し分けてくれます。男同志の、厚い友情かな？
お母さんは、ボクが生まれた時の産婆さんです。今でもホント頭が上がりません。自分の子のように可愛がってくれます。
それからこの家で一番の働き者はおばあちゃんです。朝はゲートボール、昼は畑と一日中忙しく、ボクの手を貸してやりたいくらいです。
そして、美帆ちゃんと純子ちゃん。ボクの奪い合いでよく喧嘩をするけど、ネコ冥利につきるといいます。けれど人一倍動物好きな妹の純子ちゃんも、犬も飼いたいなどとお母さんにねだっている。今日この頃です。以上家族五人一匹でした。



与板中学校3年C組
田中 一行くん
〈舟戸〉



与板中学校3年B組
佐藤 ゆかりさん
〈柳之町〉

証券マンに
なりたい

ぼくは、大きくなったなら証券マンになりたいと思っています。理由は、ここ数年日本は好景気の風を受け、金余りから財テクにお金をかける人連が増えたため、証券会社の進出が目立つし、この職業は公務員と同じくらいの安定感が魅力である。
それに、テレビなどで見ると一つのカウンターに数十人の人が群がり、大声で「買いたいだ」「売りたいだ」と必死に取り組む姿を見てとても感動した。
こういうやりがいのある証券マンの仕事につきたい……と思っています。

大きな夢

今のところ私は、将来の職業について特に希望しているものはありません。
全くないわけではないのですが、今の私の希望は、「職業」ではなくて「環境」なんです。「環境」なんていうと難しいように聞こえますが、早くいえば生活(仕事)をする場のことです。どんな場でもその中で真剣に生き、自分の趣味を生かし、社会の人たちの役に立てたいなと思っています。
こんなの格好つけてるだけだと思われませんが、この希望は、私にとっては、とてつもなく大きな夢なんです。

おまはやくなつたら!!

詩 文芸欄

秋

風間美津枝

車がゆき交う街角で
サルビアが明るく燃えている
青く澄んだ空に向って庭先の
コスモスが優しく揺れている
静まりかえった山裾に
スキの穂が白く波うっている
灼けつる夏の日 野球に燃えた
わかもの ヒーローとなって
燃え続けた大地をぬらし夏はゆき
秋がまた忘れずにかえって来た。

街角

黒川 弥寿栄

今、どうしてですか。
良い人生を見つけたから
見て嬉しくて、
ふと、すれ違わないかと
街角に佇んでみたのです。
辛かった、日は
あの夕焼雲に託しました。

俳句
迷わず、まっすぐ歩いて行くだけです。
或る朝、突然
木犀の香が漂っていて
思わず、立ち止ってしまつたのです。
今、あなたはどうしていますか。

柿日和隣りに留守を頼まる、
一輪子
木犀や廊下小走りの尼僧たち
茂
秋高し駅頭に集う小旅行
万緑
新涼や老兄声も甦る
のぶ志

短歌

はぐむすべ持たため光陰敬老の日
とは云えどもためらえもなく
長田 志字
久々に秋雨晴れて虫の音のひと
きわ高く音色かぞえる
大久保 芳子
最終の靱乾燥の火を入れてねむ
れぬ夫は新聞をよむ
大野 乃里

野外大演奏会に4,500人

が与板町に集う!!

「音と星空の祭典」 in 与板



▲ 近郷の中・高生200名が参加した指導会



▲ アトラクションで花をそえる 与板中学校吹奏楽部の皆さん
城山鼓友会



▲ 都野神社から堂前までのパレード



▲ 役場前の歓迎セレモニーには
1,200名もの人々がいっぱいでした



▲ 堂々と「まつり」を歌いあげる
大塚豊次郎さん

9月11日(月)海上自衛隊舞鶴音楽隊野外大演奏会が盛大に開催されました。
「音と星空の祭典」と題して行なわれた野外大演奏会と合せて、午前中には町内パレード・歓迎セレモニー、午後からは近郷中・高校生を対象とした指導会も行なわれ、与板町が熱く熱く燃えた1日となりました。
天候が心配されましたが、野外大演奏会には与板町の外近郷市町村からもつめかけ、四、五〇〇人もの人々が与板町スポーツ広場へ集い、すばらしい演奏を楽しみました。

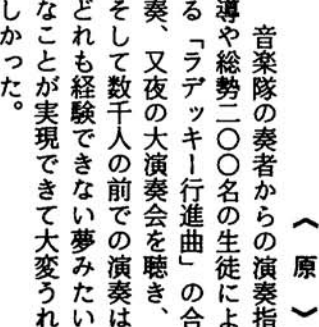
吉荒マサ子さん
〈本与板〉
演奏曲は数えるほどしかわからなかったが、初めて与板町で試みた演奏会。照明もきれいで、思っていたより野外での生の演奏は良かった。



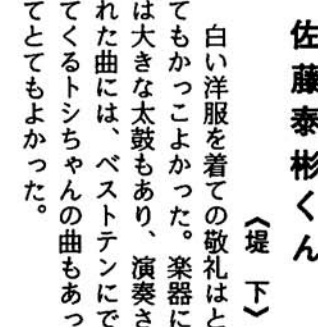
高橋美和子さん
〈横原〉
生の音楽を聴くのは久しぶりだった。野外ということも音が解放的で歌声も綺麗で大変すばらしかった。が、もう少し音響効果がしつかりしていればもっと良かったと思う。「花火舞い秋の夜ひびく演奏会すばらしき音風にとけゆく」



山崎宗隆くん
〈原〉
音楽隊の奏者からの演奏指導や総勢二〇〇名の生徒による「ラデッキー行進曲」の合奏、又夜の大演奏会を聴き、そして数千人の前での演奏はどれも経験できない夢みたいなことが実現できて大変うれしかった。



佐藤泰彬くん
〈堤下〉
白い洋服を着ての敬礼はとてもカッコよかった。楽器には大きな大鼓もあり、演奏された曲には、ベストテンにてくるトシちゃんの曲もあつてとてもよかったです。

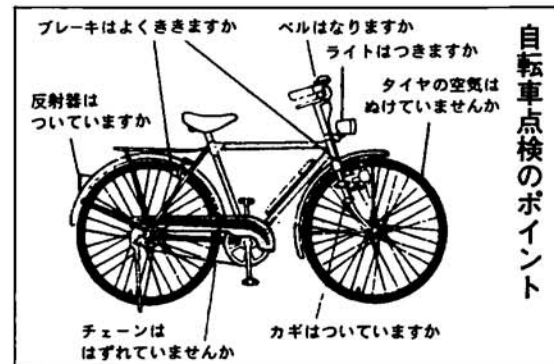


広げよう交通安全の輪

みんなて守ろう 交通ルール!!

運転者も歩行者もみんなて交通ルールを守って、交通事故を起こさない、あわないようにしよう。

特に、自転車は私たちにあって手軽で健康で、便利な乗物ですが、利用者が増えるにつれ、自転車乗りの交通事故や歩行者の事故が多発していますので、それぞれの立場で交通ルールを守り、十分注意しましょう。



平成元年
交通死亡事故0(ゼロ)
2,000日をめざして

妻や子に
無事故のおみやげ
今日もまた

●8月31日現在

1831日

継続中!!

恩給欠格者の皆様へ

この度、いわゆる恩給欠格者の方のうち、外地等に勤務した経験を有し、加算年を含めた在職年が3年以上で、請求時において日本国籍を有する方には書状(内閣総理大臣名)を、更に70才以上の方には高齢者の順から銀杯を贈呈することにいたしました。

書状及び銀杯の贈呈は、請求に基づいて行うこととしておりますので、請求される方は、平和祈念事業特別基金から請求書類を受取り、必要な書類を添えて「平和祈念事業特別基金」あて直接送付してください。

なお、請求書類は役場住民課福祉係にも置いてあります。

○ 次の方々は、この事業の対象になりません。

○ 三一九四五・四七〇四

米は全量指定集荷業者に売り渡しましょう

農家の皆さん、県及び食糧事務所では、集荷団体とともに米の不正規流通防止運動を展開しています。

- 収穫する米は、全量を指定集荷業者に出荷してください。
- 集荷業者の資格のない者に米を売り渡すことは、食糧管理法で禁じられています。
- 農林水産大臣の指定を受けないで米を集荷したり、知事の許可を受けないで米を販売することは、食糧管理法で禁じられています。
- 消費者の信頼を損わないためにも米は決められたルートで流通させましょう。



10月は「労働保険の適用促進月間」です

あなたの事業所は労働保険に加入していますか?

労働保険とは「雇用保険」と「労災保険」とを総称したもので、常用労働者を一人でも雇用している事業主は原則として全て加入していただくことになっております。

＊「雇用保険」とは労働者が失業した場合、生活の安定を図るとともに、再就職を容易にするための失業給付を行うほか、事業主に対し各種助成金を支給する制度です。

＊「労災保険」とは労働者が業務上、又は、通勤途上に負傷したり、病気にかかったり、あるいは不幸にも死亡された場合に被災労働者や遺族の方に必要な給付を行います。

◎ 加入手続にお困りの場合は、労働大臣の認可を受けた「労働保険事務組合」の利用をおすすめします。組合は商工会議所、商工会、事業協同組合などに設置されております。

詳しいことは、長岡公共職業安定所(電話32・1181)又は、長岡労働基準監督署(電話33・8711)へお問合せ下さい。

知っておきたい 検察審査員

検察審査員に選ばれたら「協力を」

交通事故や詐欺、おどしなどの被害にあったのに、検察官がその事件を裁判にかけてくれない。どうも納得できない。このような人のために、検察官のした処分が正しかったかどうかを審査する機関として「検察審査会」があります。

検察審査会では十一人の検察審査員がこの審査をします。検察審査員は、選挙権を持っている皆さんの中から「くじ」で選ばれることになっています。

あなたもいつか検察審査員に選ばれることもあるかもしれません。検察審査員に選ばれたときには、市民の代表としてこの仕事にご協力をお願いします。

検察審査会についてもっと詳しくお知りになりたい方は、お気軽に左記の検察審査会事務局にご相談下さい。相談や申立てについての費用は一切無料で、秘密は固く守られます。

● 長岡検察審査事務局
長岡市三和三丁目九番地二
十八(新潟地方裁判所長岡支部内)
三五・二二四一

ガス企業団からのお知らせ

第1回 ガス器具まつり 開催!!

期日 平成元年11月3日・4日
会場 三島町役場旧庁舎

● 当日は各種ガス器具を大幅に値引販売いたします。

● 特別賞(企業長賞) 贈呈
● 入場者全員に粗品贈呈

主催: 三島町・与板町ガス企業団
協賛: 三島町・与板町ガス企業団



年金の支払 振込通知書等にシールが貼付されます

年金受給者のプライバシーを保護するため、年金の支払・振込通知書等の年金額等の記載部分にシールが貼付されることになりましたのでお知らせいたします。

具体的には、次のとおりです。

《支払通知書・振込通知書》

- 障害及び遺族に係る年金 今年10月支払分から実施
- 障害及び遺族に係る年金以外のすべて(平成2年) 2月支払分から実施
- 《公的年金等の源泉徴収票》 平成元年分(平成2年1月送付予定) から実施
- 《年金改定通知書》
- 障害及び遺族に係る年金 今年10月以降に送付する分から実施
- 障害及び遺族に係る年金以外のすべて(平成2年) 2月以降に送付する分から実施

講演会のお知らせ 第4回 与板城主直江兼続

日時 10月25日(水) 午後7時30分より
会場 新潟大栄信用組合2階会議室
講師 小坂 覚 殿

思いやりは きっと返ってくる...

赤い羽根共同募金

私たちのまわりには、寝たきりやひとり暮らしのお年寄り、心身に障害のある人など恵まれない人がたくさんいます。共同募金は、こうした人たちがより幸せに暮らせるよう、みんなが助けあう運動です。

あなたの温かい思いやりは、きっと返ってきます。今年で43回目を迎えた赤い羽根共同募金に皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

献血でともせ 愛の灯命の灯

◎期日 11月7日(火) 午前10時~12時/午後1時~3時
◎会場 与板町役場前

<1年に一家に1人は献血を>

平成元年度 行政相談週間

10月15日(日)~10月21日(土) 行政・心配ごと・人権擁護 合同相談の日

行政相談週間の行事の一環として、行政相談、心配ごと相談、人権擁護を合わせて10月20日(金)を合同相談の日といたしました。

道路、交通の問題、公害、福祉の要望あるいは教育、家庭の悩み等、どんな問題でも相談のりますので気軽にご相談ください。

● 日時: 10月20日 午後1時30分から午後3時
● 場所: 役場2階 男子厚生室
※ 定例相談日 10月16日(月) 午後1時30分から午後3時
役場2階 男子厚生室

本与板分館

パードウオツチングご案内

日時 10月29日(日)午前10時より
会場 大河津分水周辺

● 長岡野鳥の会の探鳥会にあわせて、大河津分水周辺の水鳥の観察を行います。たくさんの皆さんのご参加をお待ちしております。

● 講師 小林茂樹 殿
● 携行品 筆記用具・雨具等
● 午前10時に大河津分水資料館前に集合して下さい。(雨天決行)

第一部

NO	分類	演奏曲名	出演団体	出演期
1	大正琴演奏	ふるさと、お江戸日本橋、倅さがして	シバ-カズ会	2:00
2	舞踊	お六甚句	鶴根調会	2:15
3	民謡	しげさ節	すみれ会	2:20
4	民謡	棟上げ祝い唄	あゆみ会	2:25
5	三味線演奏	黒田節、斉太郎節、さんさ時雨	藤本会	2:30
6	民謡	相馬二遍返し	与板町婦人会	2:40
7	民謡	両津甚句	たちばな会	2:45
8	舞踊	浪花そだち、祝い酒	瑞穂会	2:50
9	民謡	俵つみ唄	たちばな会	3:00
10	詩吟	企画吟	杜陽会	3:05
11	民謡	新潟おけさ	愛友会	3:15
12	コーラス	浜辺の歌、夕方のおかあさん、叱られて	ひかりコーラス	3:20
休憩 あいさつ 第二部				
1	大正琴演奏	夕やけ、釜山港へ帰れ、悲しい酒	シバ-カズB	3:50
2	民謡	秋田おばこ	愛夕会	4:05
3	民謡	越中おわら節	すみれ会	4:10
4	舞踊	木曾路の女、大阪しぐれ	瑞穂会	4:15
5	民謡	麦や節	たちばな会	4:25
6	民謡	原釜大漁祝い唄	与板町婦人会	4:30
7	舞踊	鹿児島浜節	鶴根調会	4:35
8	三味線演奏	無法松の一生	藤本会	4:40
9	民謡	浜小屋おけさ	あゆみ会	4:50
10	民謡	与板おけさ	たちばな会	4:55
11	民謡	長者の山、七浦甚句	節嶺会	5:00
12	太鼓演奏	たちばな太鼓、(春夏の章)	城山鼓会	5:10

平成元年度 与板町

芸能発表会 特別演奏会

期日 平成元年10月22日(日) 午前10時
～
午後5時迄

会場 与板町々民体育館第三会議室

琴古流尺八

山田流箏曲

合同演奏発表会

主催 瑞穂会

代表者 長谷川金二郎